

武豊町観光ガイドブック

武豊は浦島太郎のふるさと

浦島太郎伝説の地

現在の東大高(ひがしおおだか)の浦之島(うらのしま)に生まれた太郎は、ある日助けた亀が現れて、蓬莱(竜宮のこと)に案内すると言われ、浦島川の橋より北側の海岸、負亀(おぶがめ)と呼ばれているところから、亀の背に乗って竜宮に向かいました。南に行くこと一里、やがて、四方から静かな波の打ち寄せるところ(後にこの地は四海波(しかいなみ)と呼ばれます。現在の武豊火力発電所 MAP G-5H-5)の位置で、竜宮という地名があります)に着きました。ここが竜宮の入口でした。太郎は、竜宮でもてなしを受けること三年、望郷の念にかられ、あけずの箱(玉手箱)をみやげに帰郷しました。太郎は帰郷した記念に負亀の海を望む丘に塔を建てました。[後にこの地は塔ノ下(とうのした)と呼ばれます。]しかし、竜宮での三年間は、この世では数百年を過ぎていました。知る人もいない太郎は、竜宮をしのび、竜宮ヶ浜に竜宮神社を建立し MAP G-5 うめきが浜(四海波の南に隣接し、現在は美浜町布土地内の梅ノ木付近)で、あけずの箱を開いてしまいました。白い煙とともに太郎はたちまち白髪の老人となりました。太郎は、知里付神社(ちりふじんじや)に「あけずの箱」を献納し、亀の鬼瓦を上げました。里人は太郎を敬い知里付神社境内 MAP F-5 に浦島神社を祀りました。
武豊町誌 資料編 「浦島太郎」より



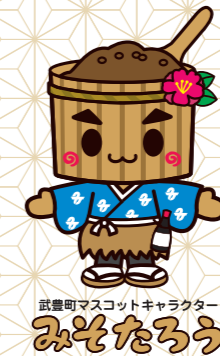
武豊町観光協会

TEL:0569-73-7750 FAX:0569-73-7377
HPアドレス <http://taketooyo.info/>
〒470-2512 愛知県知多郡武豊町字忠白田11番地1
(武豊町商工会内)

観光協会HP



再発見 武豊



武豊町マスコットキャラクター
みそたろう

REDISCOVER TAKETOYO

蔵を訪ねて

味噌・たまりの香りがたまらない!! 武豊町"みそ蔵の小径"。
古き良き時代にタイムスリップ。

蔵から漂う味噌・たまりの香りは、古き良き懐かしさを醸し出しています。

武豊町でつくられる味噌は「豆みそ・赤みそ」と言われ、大豆と塩を原料に3年ほど長期熟成させてつくられます。

また、豆みそから生まれた「たまり」は濃厚な旨味と独特な香りが特徴で、刺身や煮物はもちろん、うなぎのタレやせんべいなどの加工食品でも使用され親しまれています。

近年では海外での需要も高く、世界に誇る武豊の伝統品です。



みそ・たまり蔵 MAP C・D・E-5

国道247号線里中の交差点を西側に入っていくと、黒板塀の続く趣きのある町並みが見えてきます。良質な水と温暖な気候に恵まれた武豊町は、古くから「味噌」や「たまり」を造る醸造業が盛んで、最盛期には約50軒もの醸造蔵がありました。

現在は7軒の製造・加工会社があり、うち5軒が伝統的な製法で味噌・たまりを造り続けています。



醸造伝承館 MAP C-5

醸造蔵「中定商店」には、実際に使われた蔵を改装して展示施設として公開している「伝承館」があります。味噌やたまりを醸造するときに使う用具や様々な資料を展示してあります。この蔵をはじめ3棟が国の登録有形文化財です。

- 住 所 武豊町字小迎51番地
- T E L 0569-72-0030
- 休 館 日 土、日、祝日、お盆、年末年始
- 開館時間 9:30~17:00
- ※見学には事前申込みが必要です。

※伝統の味を守るため蔵の中への見学は、ご遠慮いただいております。

社寺を巡って

不思議な力を感じる武豊のパワースポット。
一歩足を踏み入ると、どこことなく空気感が違います。

町内の社寺を巡ると、ご神木となった巨樹や大樹、そして荘厳な社叢とともに、由緒ある仏像や宝物、

また境内には、様々な石造物を見ることができます。

そこには浦島太郎伝説、龍女の悲恋伝説、小桜姫の恋物語など、ロマンあふれる言い伝えが残されています。



武雄神社

武雄神社 MAP C-5

長尾城に居城していた岩田氏が武雄天神を氏神と定め、累世崇敬されてきたのが現在の武雄神社です。古くから鎮守の森として親しまれてきた境内の荘厳な社叢は、樹齢300年を越えるクロガネモチやユズリハ、クスノキなどの大木やヤブツバキの垣根などが見どころです。4月に行われる祭礼では6輦の山車が曳き揃えられ、武雄神社に奉納されます。毎年旧暦8月15日には、名月祭がとり行われ、境内にて様々な行事が催されています。



堀田稲荷神社



知里付神社



円観寺



竜宮神社

竜宮神社 MAP G-5

825年(天長2年)7月、浦島太郎が竜宮城から帰ったのち、ありし日の竜宮を偲んで建立したと伝えられています。村人の信仰も篤く、昭和34年の伊勢湾台風による海水浴場閉鎖まで毎年旧暦7月16日は、この社の前の砂浜で村の娘たち総出の浦島音頭による竜宮踊りが奉納されていました。



豊石神社

堀田稲荷神社・豊石神社 MAP D-5

堀田稲荷神社の境内の入口には朱色の鳥居ときつね像があり、愛知県の指定文化財である「算額」が奉納されています。豊石神社は足地区の氏神であり、毎年7月には龍女の悲恋伝説にちなむ蛇車まつりが催されます。山車の上から花火を振り回す「蛇ノ口花火」は圧巻です。



知里付神社 MAP F-5

社宝の「あけずの箱」は、浦島太郎が竜宮城から帰郷するとき乙姫から贈られたもので、滅多なことでは開けられません。古老によると、明治時代の干ばつの年、宮司がこの箱を浦之島の沖に舟で運び出し、祈禱を捧げ箱の蓋を払うと、遙か彼方に雨雲が浮かび大雨が降ったそうです。また、境内には、浦島太郎を敬い、里人が祀った「浦島社」があります。



白山社

円観寺・白山社 MAP F-4

戦国時代、富貴地区を守る砦として現在の白山社と円観寺の境内に富貴城がありました。白山社の南方にある小桜稲荷に葬られた姫が、富貴城の堀端で討たれた恋人に会うため人魂になって、ここに向かったという伝説があります。



真楽寺

真楽寺 MAP F-4

四国直傳弘法第二十九番 建立：1570年(元亀元年)。境内に、「浦島太郎伝説」の亀のお墓があります。

Taketoyo Seasonal Events 四季折々の祭りやイベントが一年を通じて多彩です。

春の歳時記

- 富貴地区・長尾地区祭礼(4月)、富貴地区(山車4輦)、長尾地区(山車6輦)による山車の曳き回り
- 武豊春の音楽祭(2月~3月)



夏の歳時記

- 大足蛇車まつり(7月) 大足地区(山車1輦)による山車の曳き回り・花火の奉納(蛇ノ口花火等)
- 吉町田湿地一般公開(7月~9月のうち5日間) ●ふるさとまつり(8月)



歴史を学んで

色々な観光スポットを散策しながら
武豊の歴史を感じ取る。

JR武豊駅を降りると駅のロータリーに胸像があり、そのまま南へ足を伸ばすと味噌・たまりの醸造蔵の町並みがあります。その東には、かつて武豊港駅があったところに転車台が保存され、港から荷揚げした資材を鉄道で運んでいた時代に思いを馳せることができます。



武豊線と転車台 MAP E-5

1886年(明治19年)、県下で最初の鉄道としてJR武豊線が開通しました。この鉄道敷設を契機に武豊町は大きな発展を遂げ、いわば武豊線は武豊町発展の象徴と言えます。

現在は、JR武豊駅が武豊線の終着駅になっていますが、かつては、武豊港に向かって線路が続いており、約1km先の武豊停車場(武豊港駅)が武豊線の起点となっていました。ここには昭和2年建造の転車台が残っています。

転車台は、貨車の向きを変えるための装置です。この転車台は直角二線式のもので、全国でここにしか現存しない大変貴重な、国の登録有形文化財です。



旧国鉄武豊線 武豊停車場跡

MAP E-5

1886年(明治19年)3月1日、県下で最初に開通した鉄道、国鉄武豊線の起点である武豊停車場が宇道仙田にありました。



長尾城跡・長尾学校跡 MAP C-5

長尾城は、戦国時代の岩田氏の居城でした。武雄神社の南東に「四方一重のほり」を構えた城を築いていました。

長尾学校は蓮花院の庫裡にあったものが、1879年(明治12年)にこの場所に移転しました。1887年(明治20年)に「武豊学校」、1892年(明治25年)に「武豊尋常小学校」と改称しましたが、現武豊小学校が建設される1899年(明治32年)までの20年間は、子どもたちの学び舎でした。

※敷地内への立ち入りは、ご遠慮ください。



高橋君顕彰像 MAP D-5

1953年(昭和28年)9月25日の台風13号の襲来により、宇塩田付近の線路が高潮で運行不可能となりました。武豊駅に勤務していた国鉄の職員、高橋君は、東成岩駅を発車した列車に危険を知らせるため、発炎筒をたいて暴風雨の中へ飛び出しました。その合図のお陰で、列車は危険から脱して無事でしたが、高橋君は高潮にのまれて殉職されてしまいました。JR武豊駅前には高橋君の功績と強い責任感をたたえ翌年に胸像が建てられました。



三井家住宅(庄屋屋敷) MAP C-5

江戸時代に代々庄屋を勤めた三井傳左衛門家の屋敷。主屋は大部分が改造されていますが、石垣や、居間の柱や梁などをちょうなで仕上げる当時の工法が残されています。

門の脇にある土蔵は、棟札から1750年(寛延3年)の建築であることがわかっており、町の指定有形文化財です。



明治天皇御小休所跡石碑

MAP E-5

明治23年(1890)3月に行われた陸海軍合同大演習を統覧するため明治天皇、皇后両陛下が行幸啓された折に、本町で休息所に充てられたのが初山家で、建物跡地に記念碑が建てられている。

文化財に触れて

文化財は武豊の宝物。
大切に後生に伝え残して...

町内に数多く残る古木は数百年の時を刻み育ち、古の人々が残した足跡は、古墳や集落、古窯跡などの遺跡となり、そして、生活の道具や古文書など町の歴史とともに大切に保存されています。

歴史民俗資料館 MAP C-4

今日の武豊町が形づくられるまでの歴史や民俗、考古資料などおよそ5万点を収蔵しています。また、年に数回特別展や企画展を開催するほか、収蔵品を使った郷土史や古文書、はたおりなどの各種学習会も開催しています。

●住所/武豊町字山ノ神20番地1 ●休館日/月曜、年末年始
●TEL/0569-73-4100 ●開館時間/9:00~17:00



港と鉄道コーナー



味噌・たまりコーナー



食生活コーナー



鍛冶屋コーナー



中田池古窯址群出土の陶硯

丘陵地古窯群の埋蔵文化財

平安時代末から鎌倉時代にかけて、町西部の丘陵地では豊富な粘土、燃料となる雑木を利用し、茶碗や皿、鉢などを生産していました。現在も、緑豊かな丘陵地には、百数十基もの窯跡が埋蔵されており、歴史民俗資料館には、13世紀後半の銘文を記した陶硯をはじめとした貴重な埋蔵文化財を保存・展示しています。



算額(県指定文化財)

堀田稲荷神社

MAP D-5

算額は、和算家が自己の発見した数字の問題や開法を書いて神社などに奉納した絵馬です。自分の技量の修得を神仏に感謝したり、自分の一門の宣伝のため、奉納されていました。この算額は、1810年(文化7年)12月に布土村(現美浜町)の稲生氏が奉納したものです。普段は見ることができない文化財です。



ウバメガシ(町指定文化財) 教福寺

MAP G-4

この老樹(樹高7m、根囲5.3m、胸高囲2.2m)は、この地に教福寺が創建される以前の樹齢約1,000年と推測されています。知多地方では他に類をみない老木です。



クスノキ群(町指定文化財) 八幡社

MAP C-5

八幡社のクスノキ群は、推定樹齢約300年の巨木3本を中心に境内に自生したもので、樹勢は極めて旺盛で枝葉も繁茂して見事です。玉垣外南西角のクスノキには、目通位置で周囲が4mもある大きなコブがあります。

Taketoyo Seasonal Events

秋の歳時記

- 図書館フェスタ(11月) ●町民文化祭(11月)
- 産業まつり(11月) ●たけとよスポーツDay(11月)



冬の歳時記

- ゆめたるうスマイルマラソン(1月)



自然を感じて 山野の自然に親しみ、豊かな心を育み、環境を考える。

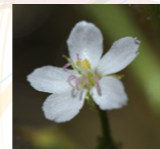
港や鉄道の発展とともに、町の東側には臨海工場地帯が形成されましたが、西部の農地や丘陵地には緑豊かな自然が残っています。町南部丘陵地にはやすらぎの森墓園から警固山、自然公園にかけて緑豊かな雑木林が生い茂る里山があります。



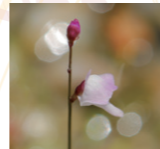
吉町田湿地植物群落 (県指定天然記念物)

MAP B-2・3

住宅や田畑が広がる町北西部。そのなだらかな丘陵地帯の小さな森に守られている食虫植物たちの生育地「吉町田湿地植物群落」。ここでは、国内でもごくわずかな所でしかみられないシロバナナガバノイシモチソウや1cmくらいの丈しかないヒメミミカキグサなど、貴重な植物を見ることができます。普段は未公開となっていますが、毎年7月から9月にかけて5日間一般公開をしています。



シロバナナガバノイシモチソウ



ヒメミミカキグサ

●問合せ…歴史民俗資料館 TEL:0569-73-4100



自然公園 MAP G-2

自然公園は、名前の通り“自然”がいっぱいで、四季折々の自然の豊かさに恵まれた公園です。展望台からは三河湾と伊勢湾が一望できます。



石川沿いの桜 MAP B-4

武豊町の北部を流れる石川沿いには100本のソメイヨシノの並木があります。この桜は地域の匠の方々の協力により、植えられたものです。500mほどある桜並木は武豊町では他になく、通りを行き交う人々の目を楽しませます。

ため池を活かした親水公園

ため池周辺の水辺には季節の花が植えられ、遊歩道が整備されており、心安らぐ憩いの場となっています。別曾池公園は町内最大のため池で、アヤマが群生する緑深い自然環境です。



鹿狩池 MAP B-4



長成池 MAP A-2



熊野池 MAP E-4



別曾池 MAP G-2



アサリ池 MAP C-4

文化・芸術・情報 ここから、いろいろな情報を発信しています。

劇、音楽、絵画・・・武豊の文化・芸術の発信拠点であるゆめたろうプラザ。町の発信拠点で食・遊・集をテーマにした地域交流施設。子供から大人まで幅広く楽しめる施設です。



町民会館(ゆめたろうプラザ) MAP E-4

この丘で生まれ育まれる文化の息吹

まちに残るなだらかな丘陵地に、町民の手によって誕生しました。この場所は、創造性溢れる生涯学習活動と多方面に向けての交流活動の行われる「創造の丘」として、多くの文化・芸術を培う拠点施設となります。小さな発表会からコンサート、演劇など幅広いイベントが催されています。

- 住所 / 武豊町字大門田11番地
- TEL / 0569-74-1211
- 休館日 / 月曜(祝日の場合 翌平日)、年末年始
- 開館時間 / 9:00~21:00



ゆめたろうプラザHP



武豊町 地域交流施設

MAP E-5

幅広い地域の皆様にも集まっていただくこと作られた産業・観光の交流拠点施設です。施設は「地域交流センター」「多目的広場」「まちの駅味の蔵たけとよ」に別れています。

- 住所 / 武豊町字忠白田11番地1
- TEL / 0569-73-6001
- 休館日 / 月曜(祝日の場合 翌平日)、年末年始
- 開館時間 / 地域交流センター 9:00~17:00
まちの駅味の蔵たけとよ 9:00~18:00

地域交流センターHP



味の蔵たけとよHP



武豊町地域交流センター



まちの駅味の蔵たけとよ



歴史産業展示コーナー



多目的広場



味噌・たまり



多目的ホール



野菜

Taketoyo Seasonal Events



堀田稲荷の巫女舞 永年続いている巫女舞の奉納

堀田稲荷神社では、毎年2月と12月の大祭にて巫女舞が奉納されます。巫女には地元の女の子が、神楽に合わせて、鈴・櫛・扇・幣束などをもって舞います。



Taketoyo Special Events

武豊ふれあい山車まつり 11輛の山車が一堂に集結!!

武豊町には11輛の山車があり、毎年それぞれの地区のお祭りで曳き出されます。5年に1度行われる「武豊ふれあい山車まつり」では、すべての山車を一堂に見ることができます。

